

資源株ファンド 通貨選択シリーズ ＜米ドル・コース＞（毎月分配型）

運用報告書（全体版）

第112期（決算日 2023年1月17日） 第114期（決算日 2023年3月17日） 第116期（決算日 2023年5月17日）
第113期（決算日 2023年2月17日） 第115期（決算日 2023年4月17日） 第117期（決算日 2023年6月19日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。
「資源株ファンド 通貨選択シリーズ＜米ドル・コース＞（毎月分配型）」は、2023年6月19日に第117期の決算を行ないましたので、第112期から第117期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2013年9月18日から2024年6月17日までです。
運用方針	主として、世界の資源関連企業が発行する株式を投資対象とする投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。）の一部、またはすべてに投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	「ナチュラル・リソース・ファンド 米ドル・クラス」受益証券 「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	第1計算期は収益分配を行ないません。第2計算期以降、毎決算時、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。

お知らせ

当ファンドは、2023年9月20日付で信託期間を5年更新し「2029年6月15日まで」に変更予定です。

<642134>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組 入 比	券 率 %	投 資 信 託 組 入 比 %	純 資 産 額 百 万 円	
		税 分	込 配	み 金 期 騰 落 中 率					
88期(2021年1月18日)	円 5,755		円 10			% 6.5		% 96.8	1,429
89期(2021年2月17日)	6,007		10			4.6		95.6	1,393
90期(2021年3月17日)	6,519		10			8.7		96.6	1,473
91期(2021年4月19日)	6,536		10			0.4		97.1	1,699
92期(2021年5月17日)	7,032		10			7.7		96.8	1,783
93期(2021年6月17日)	6,962		10			△ 0.9		94.6	2,002
94期(2021年7月19日)	6,453		10			△ 7.2		96.9	1,963
95期(2021年8月17日)	6,567		10			1.9		96.9	1,982
96期(2021年9月17日)	6,495		10			△ 0.9		97.0	1,883
97期(2021年10月18日)	7,326		10			12.9		95.2	2,102
98期(2021年11月17日)	7,312		10			△ 0.1		96.9	2,050
99期(2021年12月17日)	7,059		10			△ 3.3		97.0	1,932
100期(2022年1月17日)	7,769		10			10.2		97.0	2,147
101期(2022年2月17日)	8,173		10			5.3		95.4	2,403
102期(2022年3月17日)	8,608		10			5.4		96.6	2,502
103期(2022年4月18日)	9,978		10			16.0		94.4	2,934
104期(2022年5月17日)	9,412		10			△ 5.6		97.0	2,994
105期(2022年6月17日)	9,105		10			△ 3.2		95.8	2,642
106期(2022年7月19日)	8,440		10			△ 7.2		97.1	2,543
107期(2022年8月17日)	9,255		10			9.8		96.6	2,655
108期(2022年9月20日)	9,473		10			2.5		96.9	2,636
109期(2022年10月17日)	9,424		10			△ 0.4		97.0	2,554
110期(2022年11月17日)	10,302		10			9.4		95.9	2,688
111期(2022年12月19日)	9,823		10			△ 4.6		96.9	2,253
112期(2023年1月17日)	9,968		10			1.6		96.5	2,266
113期(2023年2月17日)	10,295		10			3.4		97.0	2,259
114期(2023年3月17日)	9,145		10			△11.1		96.4	2,033
115期(2023年4月17日)	10,020		10			9.7		95.1	2,296
116期(2023年5月17日)	9,382		10			△ 6.3		97.0	2,073
117期(2023年6月19日)	10,063		10			7.4		96.6	2,082

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

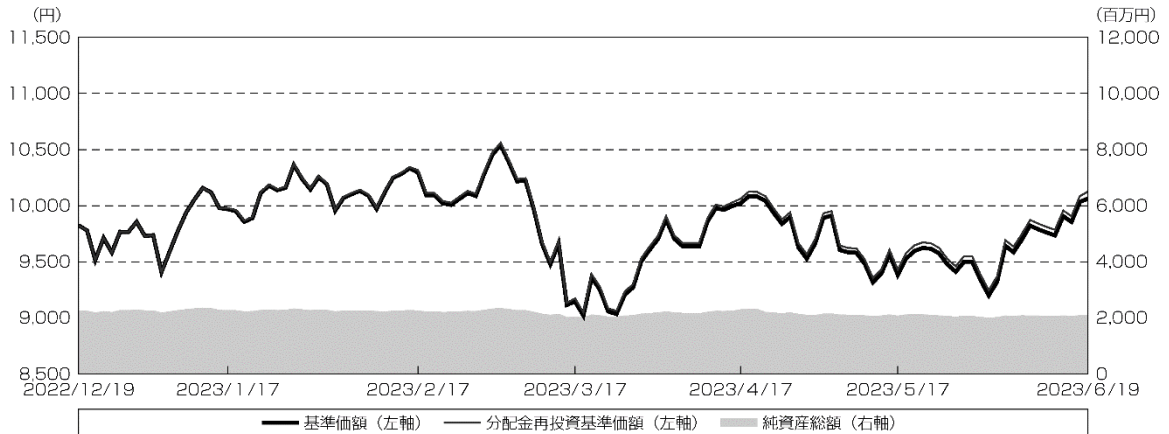
決算期	年 月 日	基 準	価 額		投 資 信 託 証 入 比 率
			騰 落	率	
第112期	(期 首) 2022年12月19日	円 9,823		% —	% 96.9
	12月末	9,736	△ 0.9		97.0
	(期 末) 2023年 1月17日	9,978		1.6	96.5
第113期	(期 首) 2023年 1月17日	9,968		—	96.5
	1月末	10,144		1.8	96.9
	(期 末) 2023年 2月17日	10,305		3.4	97.0
第114期	(期 首) 2023年 2月17日	10,295		—	97.0
	2月末	10,110		△ 1.8	96.6
	(期 末) 2023年 3月17日	9,155		△11.1	96.4
第115期	(期 首) 2023年 3月17日	9,145		—	96.4
	3月末	9,605		5.0	97.2
	(期 末) 2023年 4月17日	10,030		9.7	95.1
第116期	(期 首) 2023年 4月17日	10,020		—	95.1
	4月末	9,659		△ 3.6	96.8
	(期 末) 2023年 5月17日	9,392		△ 6.3	97.0
第117期	(期 首) 2023年 5月17日	9,382		—	97.0
	5月末	9,337		△ 0.5	97.0
	(期 末) 2023年 6月19日	10,073		7.4	96.6

(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

○運用経過

(2022年12月20日～2023年6月19日)

作成期間中の基準価額等の推移



第112期首：9,823円
 第117期末：10,063円 (既払分配金 (税込み) : 60円)
 騰落率：3.1% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首 (2022年12月19日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として世界の資源株に実質的に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・米国の消費者物価指数 (CPI) などのインフレ指標が市場予想を下回り、米国連邦準備制度理事会 (FRB) の利上げペース鈍化への期待が強まったこと。
- ・米国連邦公開市場委員会 (FOMC) における利上げ幅の縮小観測が強まったこと。
- ・金価格が上昇するなか、保有するAlamos Gold、Freeport-McMoRan、AngloGold Ashantiなどの金鉱山関連の株価が上昇したこと。
- ・アメリカドルが対円で上昇したこと。

<値下がり要因>

- ・インフレ抑制のため欧米の主要中央銀行が利上げを継続したこと。
- ・米国の地方銀行の経営破綻やスイスの大手金融グループの経営悪化から金融システムに対する不安が高まったこと。
- ・NutrienやAnglo American、Vale S.A.などの株価が下落したこと。

投資環境

(株式市況)

海外株式市場では、期間の初めと比べて、米国や欧州各国などの株価は総じて上昇しました。インフレ抑制のため欧米の主要中央銀行が利上げを継続したこと、米国の地方銀行の経営破綻やスイスの大手金融グループの経営悪化から金融システムに対する不安が高まったことなどが株価の重しとなったものの、米国のCPIなどのインフレ指標が市場予想を下回り、FRBの利上げペース鈍化への期待が強まったことや、FOMCにおける利上げ幅の縮小観測が強まったこと、ユーロ圏やドイツのCPIが市場予想を下回りインフレ圧力の緩和が見られたこと、交渉難航が懸念された米国政府の債務上限問題を巡る政府と野党の協議が最終的に基本合意し、米国債務上限停止法案が成立したことなどを背景に、米国や欧州各国などの株価は総じて上昇しました。

期間中の主要商品は、まちまちの動きとなりました。一部には需要動向に緩みが見られた一方、世界経済の回復期待などがコモディティ価格を下支えしました。原油価格は下落しました。中国経済の再開に伴う需要回復期待や、主要生産者による減産、アルバータ州(カナダ)の山火事により原油供給が停止したことなどが支援材料となったものの、世界的な景気後退により石油需要が減少するとの見方などが原油価格の重しとなりました。天然ガスは、欧州の暖冬や北半球の春の温暖な気候のなかで暖房需要が抑制されたことなどが価格の下落要因となりました。金価格は上昇しました。中国人民銀行をはじめとする世界の主要中央銀行による買い越しが継続するなど、安全資産として選好されたことも金価格の上昇につながりました。非鉄金属については、銅、錫、鉄鉱石の価格が上昇した一方、アルミニウムやニッケル、亜鉛などの価格が下落しました。また、農産物については、大豆やとうもろこし、小麦などの価格は下落しました。

(国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの-0.07%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続き、-0.06%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券(TB)3ヵ月物金利は、期間の初めの-0.15%近辺から、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続き、-0.15%近辺で期間末を迎えました。

(為替市況)

期間中における円／アメリカドル相場は、右記の推移となりました。

円／アメリカドルの推移



当ファンドのポートフォリオ

(当ファンド)

当ファンドは、収益性を追求するため、「ナチュラル・リソース・ファンド 米ドル・クラス」受益証券を高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制しました。

(ナチュラル・リソース・ファンド 米ドル・クラス)

期間中のファンドのパフォーマンスに対しては、肥料・農薬化学品関連銘柄や産業ガス銘柄などへの積極投資が奏功しました。一方、鉄鋼関連銘柄などへの投資は、マイナスの影響となりました。

期間中の主な投資行動としては、米国の独立系エネルギー企業Matador Resourcesへの新規投資を行いません。同社は、原油価格動向の影響を受けやすく株価の下落の可能性はありつつも、バリュエーション（株価評価）が魅力的であると捉えています。一方、米国の化学品販売会社Univar Solutionsについては、米国の投資会社Apolloによる買収に合意したことを受けて保有ポジションを解消しました。

(マネー・アカウント・マザーファンド)

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行いません。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第112期	第113期	第114期	第115期	第116期	第117期
	2022年12月20日～ 2023年1月17日	2023年1月18日～ 2023年2月17日	2023年2月18日～ 2023年3月17日	2023年3月18日～ 2023年4月17日	2023年4月18日～ 2023年5月17日	2023年5月18日～ 2023年6月19日
当期分配金 (対基準価額比率)	10 0.100%	10 0.097%	10 0.109%	10 0.100%	10 0.106%	10 0.099%
当期の収益	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	6,931	6,971	7,003	7,044	7,077	7,118

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

(当ファンド)

引き続き、「ナチュラル・リソース・ファンド 米ドル・クラス」受益証券を原則として高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制する方針です。

(ナチュラル・リソース・ファンド 米ドル・クラス)

足元では、景気先行き懸念が広がったことが景気循環関連銘柄の重しとなった一方、FRBが利上げを停止するとの期待や、人工知能(AI)ブームを背景とした堅調な半導体関連銘柄などが主導し株式市場全体が上昇しました。これは、2022年好調だったセクターから一部の大手半導体関連銘柄への循環物色によるものと見受けられます。

ファンダメンタルズ(経済の基礎的条件)が概ね当ファンドの予想通りに展開しており、産業面の需要が軟調に推移するなか、エネルギー需要は、中国の景気回復期待とともに、比較的堅調に推移しています。引き続き、魅力的なバリュエーションと株価の上値余地を備えた質の高い銘柄に積極的に投資を行なう方針です。

主として世界の資源株に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

(マネー・アカウント・マザーファンド)

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主な投資対象は、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年12月20日～2023年6月19日)

項 目	第112期～第117期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	54	0.548	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(9)	(0.093)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(43)	(0.439)	運用報告書など各種書類の送付、口内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	4	0.041	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用 等)	(4)	(0.039)	印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用など
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	58	0.589	
作成期間の平均基準価額は、9,765円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

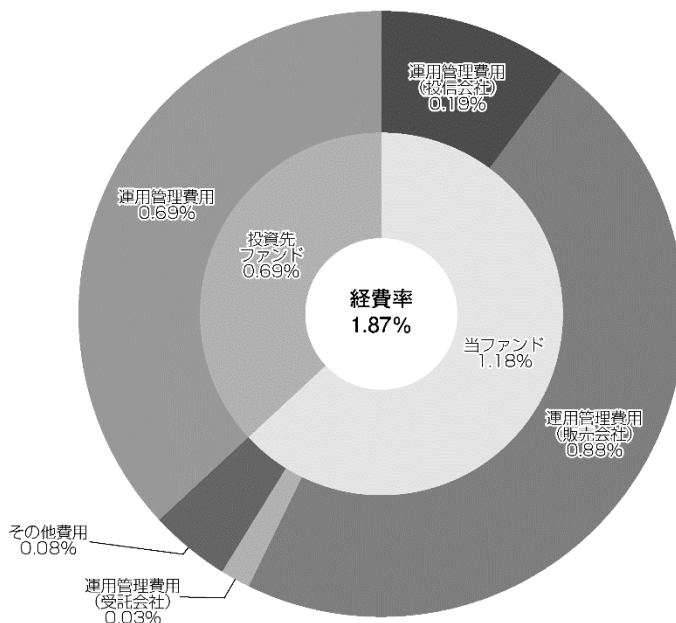
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合があります。

(参考情報)

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.87%です。



(単位：%)

経費率 (①+②)	1.87
①当ファンドの費用の比率	1.18
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.69

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年12月20日～2023年6月19日)

投資信託証券

銘 柄		第112期～第117期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	ナチュラル・リソース・ファンド 米ドル・クラス	千口 424,633	千円 231,640	千口 752,182	千円 416,130

(注) 金額は受け渡し代金。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄		第112期～第117期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
	マネー・アカウント・マザーファンド	千口 174	千円 174	千口 473	千円 474

○利害関係人との取引状況等

(2022年12月20日～2023年6月19日)

利害関係人との取引状況

<資源株ファンド 通貨選択シリーズ<米ドル・コース> (毎月分配型) >

区 分	第112期～第117期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
投資信託証券	百万円 231	百万円 231	% 100.0	百万円 416	百万円 416	% 100.0

<マネー・アカウント・マザーファンド>

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2022年12月20日～2023年6月19日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2022年12月20日～2023年6月19日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2023年6月19日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	第111期末	第117期末		
	口数	口数	評価額	比率
	千口	千口	千円	%
ナチュラル・リソース・ファンド 米ドル・クラス	3,929,577	3,602,027	2,011,372	96.6
合計	3,929,577	3,602,027	2,011,372	96.6

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

親投資信託残高

銘柄	第111期末	第117期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
マネー・アカウント・マザーファンド	2,302	2,003	2,007

(注) 親投資信託の2023年6月19日現在の受益権総口数は、463,815千口です。

○投資信託財産の構成

(2023年6月19日現在)

項目	第117期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	2,011,372	94.7
マネー・アカウント・マザーファンド	2,007	0.1
コール・ローン等、その他	110,971	5.2
投資信託財産総額	2,124,350	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第112期末	第113期末	第114期末	第115期末	第116期末	第117期末
	2023年1月17日現在	2023年2月17日現在	2023年3月17日現在	2023年4月17日現在	2023年5月17日現在	2023年6月19日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	2,316,895,989	2,266,601,294	2,053,278,529	2,311,253,341	2,093,021,401	2,124,350,270
コール・ローン等	78,671,741	72,812,792	91,389,829	124,272,207	79,734,660	75,600,825
投資信託受益証券(評価額)	2,187,984,956	2,191,542,300	1,959,642,498	2,184,765,871	2,011,113,145	2,011,372,170
マネー・アカウト・マザーファンド(評価額)	2,294,716	2,246,202	2,246,202	2,215,263	2,173,596	2,007,009
未収入金	47,944,576	—	—	—	—	35,370,266
(B) 負債	50,204,647	7,520,199	19,452,291	14,593,161	19,236,653	42,120,415
未払金	—	—	7,234,131	8,432,059	12,439,301	—
未払収益分配金	2,274,079	2,194,331	2,223,892	2,292,154	2,210,406	2,069,206
未払解約金	44,672,387	1,772,734	6,527,951	138,454	761,750	36,011,274
未払信託報酬	1,977,768	2,110,549	1,880,597	1,991,755	1,938,181	2,057,423
未払利息	25	8	18	32	68	128
その他未払費用	1,280,388	1,442,577	1,585,702	1,738,707	1,886,947	1,982,384
(C) 純資産総額(A-B)	2,266,691,342	2,259,081,095	2,033,826,238	2,296,660,180	2,073,784,748	2,082,229,855
元本	2,274,079,527	2,194,331,686	2,223,892,464	2,292,154,424	2,210,406,973	2,069,206,471
次期繰越損益金	△ 7,388,185	64,749,409	△ 190,066,226	4,505,756	△ 136,622,225	13,023,384
(D) 受益権総口数	2,274,079,527口	2,194,331,686口	2,223,892,464口	2,292,154,424口	2,210,406,973口	2,069,206,471口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,968円	10,295円	9,145円	10,020円	9,382円	10,063円

(注) 当ファンドの第112期首元本額は2,294,334,137円、第112～117期中追加設定元本額は307,707,574円、第112～117期中一部解約元本額は532,835,240円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第112期0.9968円、第113期1.0295円、第114期0.9145円、第115期1.0020円、第116期0.9382円、第117期1.0063円です。

○損益の状況

項 目	第112期	第113期	第114期	第115期	第116期	第117期
	2022年12月20日～ 2023年1月17日	2023年1月18日～ 2023年2月17日	2023年2月18日～ 2023年3月17日	2023年3月18日～ 2023年4月17日	2023年4月18日～ 2023年5月17日	2023年5月18日～ 2023年6月19日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	11,698,712	11,195,216	11,422,667	11,601,661	11,416,932	10,829,654
受取配当金	11,700,458	11,196,434	11,423,344	11,602,017	11,420,335	10,833,108
受取利息	37	10	4	23	-	-
支払利息	△ 1,783	△ 1,228	△ 681	△ 379	△ 3,403	△ 3,454
(B) 有価証券売買損益	26,161,975	64,644,985	△ 260,667,145	188,922,575	△ 146,408,561	134,119,454
売買益	27,205,676	65,270,667	804,970	189,858,674	3,058,258	138,713,436
売買損	△ 1,043,701	△ 625,682	△ 261,472,115	△ 936,099	△ 149,466,819	△ 4,593,982
(C) 信託報酬等	△ 2,137,157	△ 2,280,639	△ 2,032,154	△ 2,152,272	△ 2,094,414	△ 2,160,602
(D) 当期繰越損益金 (A+B+C)	35,723,530	73,559,562	△ 251,276,632	198,371,964	△ 137,086,043	142,788,506
(E) 前期繰越損益金	492,092,682	497,586,600	563,940,420	307,167,855	469,606,049	306,346,284
(F) 追加信託差損益金	△ 532,930,318	△ 504,202,422	△ 500,506,122	△ 498,741,909	△ 466,931,825	△ 434,042,200
(配当等相当額)	(961,483,494)	(938,916,335)	(964,797,946)	(1,019,053,555)	(1,001,290,554)	(942,211,222)
(売買損益相当額)	(△1,494,413,812)	(△1,443,118,757)	(△1,465,304,068)	(△1,517,795,464)	(△1,468,222,379)	(△1,376,253,422)
(G) 計 (D+E+F)	△ 5,114,106	66,943,740	△ 187,842,334	6,797,910	△ 134,411,819	15,092,590
(H) 収益分配金	△ 2,274,079	△ 2,194,331	△ 2,223,892	△ 2,292,154	△ 2,210,406	△ 2,069,206
次期繰越損益金 (G+H)	△ 7,388,185	64,749,409	△ 190,066,226	4,505,756	△ 136,622,225	13,023,384
追加信託差損益金	△ 532,930,318	△ 504,202,422	△ 500,506,122	△ 498,741,909	△ 466,931,825	△ 434,042,200
(配当等相当額)	(961,483,494)	(938,916,335)	(964,797,946)	(1,019,053,555)	(1,001,290,554)	(942,211,222)
(売買損益相当額)	(△1,494,413,812)	(△1,443,118,757)	(△1,465,304,068)	(△1,517,795,464)	(△1,468,222,379)	(△1,376,253,422)
分配準備積立金	614,881,274	590,837,697	592,800,115	595,736,872	563,024,484	530,777,116
繰越損益金	△ 89,339,141	△ 21,885,866	△ 282,360,219	△ 92,489,207	△ 232,714,884	△ 83,711,532

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2022年12月20日～2023年6月19日) は以下の通りです。

項 目	2022年12月20日～ 2023年1月17日	2023年1月18日～ 2023年2月17日	2023年2月18日～ 2023年3月17日	2023年3月18日～ 2023年4月17日	2023年4月18日～ 2023年5月17日	2023年5月18日～ 2023年6月19日
a. 配当等収益(経費控除後)	11,038,278円	10,858,568円	9,390,496円	11,477,036円	9,322,448円	10,668,166円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	961,483,494円	938,916,335円	964,797,946円	1,019,053,555円	1,001,290,554円	942,211,222円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	606,117,075円	582,173,460円	585,633,511円	586,551,990円	555,912,442円	522,178,156円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,578,638,847円	1,531,948,363円	1,559,821,953円	1,617,082,581円	1,566,525,444円	1,475,057,544円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	6,941円	6,981円	7,013円	7,054円	7,087円	7,128円
g. 分配金	2,274,079円	2,194,331円	2,223,892円	2,292,154円	2,210,406円	2,069,206円
h. 分配金(1万円当たり)	10円	10円	10円	10円	10円	10円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○分配金のお知らせ

	第112期	第113期	第114期	第115期	第116期	第117期
1 万口当たり分配金 (税込み)	10円	10円	10円	10円	10円	10円

○お知らせ

約款変更について

2022年12月20日から2023年6月19日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

種類・項目	ナチュラル・リソース・ファンド 米ドル・クラス	
	ケイマン籍円建外国投資信託	
運用の基本方針		
基本方針	信託財産の中長期的な成長をめざします。	
主な投資対象	世界の米ドル建て資源関連株式(預託証書を含みます。)を主要投資対象とします。	
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の米ドル建て資源関連株式(預託証書を含みます。)を主要投資対象とします。 ・銘柄選択にあたっては、企業の財務データなどに基づく定量分析と業界内での競争力や経営者のマネジメント能力の評価といった定性分析を実施します。 ・原則として、米ドル建てのまま運用を行いません。 	
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資割合に制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 	
収益分配	原則として、毎月12日(休日の場合は翌営業日)に分配を行いません。 なお、管理会社の判断により収益分配を行わないことがあります。	
ファンドに係る費用		
信託報酬など	純資産総額に対して年率0.71%以内 (国内における消費税等相当額はかかりません。)	
申込手数料	ありません。	
信託財産留保額	ありません。	
その他の費用など	事務管理費用、資産の保管費用、有価証券売買時の売買委託手数料、設立に係る費用、法律顧問費用、監査費用、信託財産に関する租税など。	
その他		
投資顧問会社	日興アセットマネジメント アメリカズ・インク	
管理会社	日興AMグローバル・ケイマン・リミテッド	
信託期間	2109年12月31日まで	
決算日	原則として、毎年2月末日	

○貸借対照表

ナチュラル・リソース・ファンド

2023年2月28日現在
(日本円で表示)

資産

投資（公正価値）（取得原価：17,888,008,778円）	26,914,364,500
現金	49,216,079
外貨（取得原価：272,512,120円）	299,177,559
ブローカーからの未収金	358,245,226
為替先渡契約に係る未実現利益	443,689,719
投資売却に係る未収金	120,095,744
受益証券発行に係る未収金	8,913,217
未収配当	51,265,330

資産合計

28,244,967,374

負債

為替先渡契約に係る未実現損	1,168,573,599
投資購入に係る未払金	270,653,009
買戻受益証券に係る未払金	49,922,134
未払運用報酬	43,571,645
その他未払報酬および費用	25,412,766

負債合計

1,558,133,153

純資産

26,686,834,221

受益証券1口あたりの純資産－豪ドル・クラス受益証券（純資産2,422,082,353円、受益証券残高数15,237,528,612口に基づく）	JPY	0.1590
受益証券1口あたりの純資産－ブラジル・リアル・クラス受益証券（純資産19,220,042,591円、受益証券残高数73,656,242,468口に基づく）	JPY	0.2609
受益証券1口あたりの純資産－南アフリカ・ランド・クラス受益証券（純資産2,875,666,709円、受益証券残高数9,898,939,745口に基づく）	JPY	0.2905
受益証券1口あたりの純資産－米ドル・クラス受益証券（純資産2,169,042,568円、受益証券残高数3,817,771,544口に基づく）	JPY	0.5681

○損益計算書

ナチュラル・リソース・ファンド

2023年2月28日に終了した年度
(日本円で表示)

投資収益

配当収入 (源泉徴収税152,869,003円控除後)	901,427,066
利息収入	12,313,951
雑収益	47,731

投資収益合計

913,788,748

費用

配当費用	1,110,597
支払利息	2,637,991
管理報酬	13,069,727
運用報酬	188,781,599
専門家報酬	11,546,521
受託者報酬	3,040,258
保管費用	17,536,721
クレジット・ファシリティ手数料	16,859,147
その他報酬および費用	874,866

ファンド費用合計

255,457,427

投資純利益

658,331,321

実現純利益および未実現評価損の変動額

実現純利益

投資有価証券およびローン	6,753,608,601
外国為替取引および為替先渡契約	2,436,786,677
実現純利益	9,190,395,278

未実現評価損の純変動額

投資有価証券およびローン	(595,930,723)
外国為替取引および為替先渡契約	(1,729,406,990)
未実現評価損の純変動額	(2,325,337,713)

実現純利益および未実現評価損の変動額

6,865,057,565

運用による純資産の純増加額

7,523,388,886

○投資ポートフォリオ

ナチュラル・リソース・ファンド

2023年2月28日現在

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
	オーストラリア (6.41%)			
	各種金属・鉱業 (1.15%) (取得原価 : 233,053,017 円)			
USD	South 32 Ltd.	155,779	308,106,025	1.15
	石油・ガス (5.26%) (取得原価 : 996,728,767 円)			
USD	BHP Group Ltd.	168,942	1,403,069,009	5.26
	オーストラリア合計 (取得原価 : 1,229,781,784 円)		1,711,175,034	6.41
	ブラジル (3.22%)			
	素材 (3.22%) (取得原価 : 706,515,942 円)			
USD	Vale S. A. ADR	386,250	859,700,527	3.22
	ブラジル合計 (取得原価 : 706,515,942 円)		859,700,527	3.22
	カナダ (15.08%)			
	化学 (4.81%) (取得原価 : 825,700,872 円)			
USD	Nutrien Ltd.	121,113	1,283,167,535	4.81
	産業サービス (0.24%) (取得原価 : 80,672,912 円)			
USD	Li-Cycle Holdings Corp.	78,342	64,668,374	0.24
	素材 (0.89%) (取得原価 : 267,393,818 円)			
USD	SSR Mining Inc.	127,220	236,544,418	0.89

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
カナダ (15.08%) (続き)				
鉱業 (6.16%) (取得原価 : 1,296,243,782 円)				
USD	Agnico Eagle Mines Ltd.	53,748	336,998,481	1.26
USD	Alamos Gold Inc.	311,429	431,848,573	1.62
USD	Barrick Gold Corp.	162,746	357,355,131	1.34
USD	Teck Resources Ltd. Class B	95,111	517,185,029	1.94
鉱業合計			1,643,387,214	6.16
石油・ガス (2.98%) (取得原価 : 419,406,997 円)				
USD	Canadian Natural Resources Ltd.	57,195	440,258,788	1.65
USD	Suncor Energy Inc.	77,435	354,406,143	1.33
石油・ガス合計			794,664,931	2.98
カナダ合計 (取得原価 : 2,889,418,381 円)			4,022,432,472	15.08
フランス (3.36%)				
石油・ガス (3.36%) (取得原価 : 552,711,786 円)				
USD	TotalEnergies S.E. ADR	106,410	897,363,595	3.36
フランス合計 (取得原価 : 552,711,786 円)			897,363,595	3.36
アイルランド (2.87%)				
化学 (2.87%) (取得原価 : 510,769,773 円)				
USD	Linde Plc	16,124	765,135,423	2.87
アイルランド合計 (取得原価 : 510,769,773 円)			765,135,423	2.87

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
	イスラエル (0.59%)			
	再生可能エネルギー (0.59%) (取得原価: 110,082,006 円)			
USD	Solaredge Technologies Inc.	3,631	157,242,074	0.59
	イスラエル合計 (取得原価: 110,082,006 円)		157,242,074	0.59
	ロシア連邦 (0.00%)			
	石油・ガス (0.00%) (取得原価: 184,021,996 円)			
USD	Lukoil OAO ADR*	21,438	—	—
	ロシア連邦合計 (取得原価: 184,021,996 円)		—	—
	南アフリカ (0.64%)			
	鉱業 (0.64%) (取得原価: 163,681,477 円)			
USD	AngloGold Ashanti Ltd.	75,581	171,519,021	0.64
	南アフリカ合計 (取得原価: 163,681,477 円)		171,519,021	0.64
	英国 (13.77%)			
	鉱業 (4.79%) (取得原価: 1,005,164,851 円)			
USD	Anglo American Plc ADR	291,768	686,752,730	2.57
USD	Rio Tinto Plc ADR	62,323	591,960,432	2.22
	鉱業合計		1,278,713,162	4.79

*Lukoil OAO ADRはロンドン証券取引所から上場廃止され売却が制限されたため、円の評価額がゼロに減額された。経営陣は2023年2月28日付でこの有価証券の公正価値をゼロ円と評価した。

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
英国 (13.77%) (続き)				
石油・ガス (7.99%) (取得原価 : 1,331,021,965 円)				
USD	BP Plc ADR	132,947	717,132,191	2.69
USD	Shell Plc ADR	170,920	1,414,838,217	5.30
	石油・ガス合計		2,131,970,408	7.99
石油サービス (0.99%) (取得原価 : 108,617,564 円)				
USD	Technip Energies ADR	127,390	265,318,471	0.99
	英国合計 (取得原価 : 2,444,804,380 円)		3,676,002,041	13.77
米国 (54.91%)				
農業 (2.30%) (取得原価 : 349,688,034 円)				
USD	Archer-Daniels-Midland Co	38,214	414,343,212	1.55
USD	Bunge Ltd.	15,412	200,487,377	0.75
	農業合計		614,830,589	2.30
化学 (6.22%) (取得原価 : 863,702,515 円)				
USD	Albemarle Corp.	7,234	250,591,655	0.94
USD	CF Industries Holdings Inc.	20,793	243,267,682	0.91
USD	Corteva Inc.	108,643	921,817,062	3.45
USD	Mosaic Co.	34,016	246,455,149	0.92
	化学合計		1,662,131,548	6.22
一般消費財・サービス (0.52%) (取得原価 : 207,528,326 円)				
USD	Proterra Inc.	243,819	139,489,495	0.52

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
米国 (54.91%) (続き)				
生活必需品 (0.54%) (取得原価 : 101,844,020 円)				
USD	Darling Ingredients Inc.	16,667	143,641,500	0.54
エネルギー (2.04%) (取得原価 : 422,243,078 円)				
USD	Championx Corp.	43,564	181,404,414	0.68
USD	EQT Corp.	29,181	131,886,765	0.49
USD	Helmerich and Payne Inc.	23,638	135,491,210	0.51
USD	Matador Resources Co.	13,079	95,829,836	0.36
	エネルギー合計		544,612,225	2.04
林産品・製紙 (0.79%) (取得原価 : 191,653,896 円)				
USD	International Paper Co.	42,361	209,977,578	0.79
資本財・サービス (1.82%) (取得原価 : 412,036,617 円)				
USD	Union Pacific Corp.	7,724	218,084,263	0.82
USD	Xylem Inc.	19,176	268,127,670	1.00
	資本財・サービス合計		486,211,933	1.82
鉄・鉄鋼 (1.83%) (取得原価 : 168,315,437 円)				
USD	Nucor Corp.	21,410	488,315,540	1.83
素材 (3.84%) (取得原価 : 846,170,896 円)				
USD	Air Products and Chemicals Inc.	16,162	629,586,527	2.36
USD	Ecolab Inc.	8,237	178,813,499	0.67
USD	Huntsman Corp.	54,313	217,064,383	0.81
	素材合計		1,025,464,409	3.84

普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
米国 (54.91%) (続き)			
鉱業 (6.21%) (取得原価 : 1,034,812,399 円)			
USD Freeport-McMoRan Inc.	208,711	1,164,760,857	4.37
USD Newmont Mining Corp.	53,312	316,691,001	1.19
USD Southern Copper Corp.	17,327	173,922,832	0.65
鉱業合計		1,655,374,690	6.21
石油・ガス (17.14%) (取得原価 : 2,528,216,651 円)			
USD Chevron Corp.	32,272	706,733,654	2.65
USD ConocoPhillips	29,442	414,478,924	1.55
USD Coterra Energy Inc.	116,446	396,066,196	1.48
USD Devon Energy Corp.	14,495	106,461,545	0.40
USD EOG Resources Inc.	13,689	210,742,287	0.79
USD Exxon Mobil Corp.	69,610	1,042,158,590	3.91
USD Hess Corp.	11,965	219,535,602	0.82
USD Kinder Morgan Delaware	82,252	191,139,372	0.72
USD Marathon Petroleum Corp.	10,847	182,621,864	0.68
USD Occidental Petroleum Corp.	19,705	157,181,769	0.59
USD Phillips 66 Corp.	8,810	123,077,479	0.46
USD Pioneer Natural Resources Co.	5,568	151,999,891	0.57
USD Schlumberger Ltd.	40,342	292,398,638	1.10
USD Valero Energy Corp.	9,187	164,847,768	0.62
USD William Companies Inc.	52,132	213,744,793	0.80
石油・ガス合計		4,573,188,372	17.14
石油・ガスサービス (1.13%) (取得原価 : 197,946,607 円)			
USD Cactus Inc.	18,675	116,888,232	0.44
USD Liberty Oilfield Services Inc.	88,406	183,643,789	0.69
石油・ガスサービス合計		300,532,021	1.13

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
	米国 (54.91%) (続き)			
	石油サービス (3.22%) (取得原価 : 569,098,940 円)			
USD	Baker Hughes Inc.	66,888	278,800,982	1.05
USD	Haliburton Co.	49,057	242,099,551	0.91
USD	Oceaneering International Inc.	58,512	166,497,627	0.62
USD	Oil States International Inc.	137,257	170,698,593	0.64
	石油サービス合計		858,096,753	3.22
	包装・容器 (1.30%) (取得原価 : 296,097,982 円)			
USD	Packaging Corp.	18,684	347,957,796	1.30
	不動産投資信託 (1.39%) (取得原価 : 323,484,214 円)			
USD	Weyerhaeuser Co.	87,383	371,964,621	1.39
	再生可能エネルギー (0.89%) (取得原価 : 208,517,465 円)			
USD	Shoals Technologies	37,105	124,031,404	0.47
USD	TPI Composites Inc.	71,916	113,242,127	0.42
	再生可能エネルギー合計		237,273,531	0.89
	鉄鋼 (2.67%) (取得原価 : 222,743,354 円)			
USD	Steel Dynamics Inc.	41,459	712,185,308	2.67
	商社・流通 (1.06%) (取得原価 : 152,120,822 円)			
USD	Univar Solutions Inc.	59,691	282,546,404	1.06
	米国合計 (取得原価 : 9,096,221,253 円)		14,653,794,313	54.91

	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
普通株式合計（取得原価：17,888,008,778円）	26,914,364,500	100.85
為替先渡契約	(724,883,880)	(2.72)
純金融資産合計	26,189,480,620	98.13
その他純資産	497,353,601	1.87
純資産合計	26,686,834,221	100.00

為替先渡契約

2023年2月28日現在、ファンドはカスタディアンに以下の為替先渡契約を保有していた。

契約金額 買建／(売建)	通貨	満期日	受取／ (支払)	外貨受取／ (支払)	未実現利益／ (損失)
772,215,000	Brazilian Real	04-Apr-23	日本円 (19,477,166,530)	日本円 19,920,856,249	日本円 443,689,719
為替先渡契約に係る未実現益					<u>443,689,719</u>
26,900,000	Australian Dollar	04-Apr-23	(2,468,272,604)	2,461,621,130	(6,651,474)
401,283,739	South African Rand	04-Apr-23	(3,031,062,842)	2,953,881,398	(77,181,444)
(192,290,837)	US States Dollar	04-Apr-23	24,976,500,766	(26,061,241,447)	(1,084,740,681)
為替先渡契約に係る未実現損					<u>(1,168,573,599)</u>

円建以外の為替先渡契約は米ドル建のクロス為替先渡契約である。ただし、米ドル建の為替先渡契約は円とのクロス先渡契約である。

デリバティブ商品とヘッジ活動

当ファンドは、その取り組むデリバティブ商品やヘッジ活動についての情報開示に関し、FASB 会計基準編纂書に記される権威あるガイダンスを採用している。このガイダンスはデリバティブおよびヘッジ活動についての高度な開示を必要とし、それによって財務報告の透明性を高めている。このガイダンスの目的は、なぜ、どのようにデリバティブ商品が使われているか、デリバティブ商品や関連したヘッジがどのように会計処理されているか、そしてデリバティブ商品や関連したヘッジが財務状況や業績、キャッシュフローに関係するとすればどのような影響を与えているかについて、財務諸表のユーザーに対し理解を深めるための目安を示すことである。このガイダンスを採用することで、資産負債計算書、損益計算書あるいは純資産変動計算書には何らの影響もなかった。当ファンドはいかなるデリバティブ商品もこのガイドの示すところのヘッジ商品として指定していない。当ファンドは先渡デリバティブ商品を主に通貨オーバーレイ戦略を目的として取引しており、各デリバティブ商品の主なリスク・エクスポージャーは外国為替リスクである。

以下の表は2023年2月28日に終了した年度の損益計算書に含まれているデリバティブに係る実現純利益および未実現損失の変動額を示している。各投資の主なリスク・エクスポージャーは外国為替である。

	実現利益	未実現純損失の変動額	合計	当期中の平均活動額*
	日本円	日本円	日本円	日本円
為替先渡契約	2,376,562,389	(1,757,363,270)	619,199,119	17,300,372

*日本円に交換された各契約の名目エクスポージャーに基づく当期中の平均活動額

2023年2月28日に終了した年度に関し、為替先渡契約の名目エクスポージャーは各クラスの平均純資産に近似されている(豪ドル・クラスはネットで豪ドルのロング米ドルのショート、ブラジル・リアル・クラスはネットでブラジル・レアルのロング米ドルのショートおよび南アフリカ・ランド・クラスはネットで南アフリカ・ランドのロング米ドルのショート)。当ファンドは米ドルのショート日本円のロングでポートフォリオをヘッジし、平均エクスポージャーは純資産価額に近似されている。

マネー・アカウント・マザーファンド

運用報告書

第13期（決算日 2022年10月12日）
（2021年10月13日～2022年10月12日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2009年10月30日から原則無期限です。
運用方針	公社債への投資により、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要運用対象	わが国の国債および格付の高い公社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行ないません。 外貨建資産への投資は行ないません。

ファンド概要

主として、わが国の国債および格付の高い公社債に投資を行ない、利息等収益の確保をめざして運用を行ないます。ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率		
9期(2018年10月12日)	円		%	%	百万円
	10,032		△0.1	—	595
10期(2019年10月15日)	10,028		△0.0	—	586
11期(2020年10月12日)	10,025		△0.0	—	888
12期(2021年10月12日)	10,023		△0.0	—	1,125
13期(2022年10月12日)	10,022		△0.0	—	560

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額	
		騰 落	率
(期 首) 2021年10月12日	円		%
	10,023		—
10月末	10,023		0.0
11月末	10,023		0.0
12月末	10,023		0.0
2022年1月末	10,023		0.0
2月末	10,023		0.0
3月末	10,023		0.0
4月末	10,023		0.0
5月末	10,023		0.0
6月末	10,022		△0.0
7月末	10,022		△0.0
8月末	10,022		△0.0
9月末	10,022		△0.0
(期 末) 2022年10月12日	10,022		△0.0

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2021年10月13日～2022年10月12日)

基準価額の推移

期間の初め10,023円の基準価額は、期間末に10,022円となり、騰落率は△0.0%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値下がり要因>

- ・無担保コール翌日物金利がマイナス圏で推移したこと。

(国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの-0.03%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続き、-0.03%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの-0.11%近辺から、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続き、-0.16%近辺で期間末を迎えました。

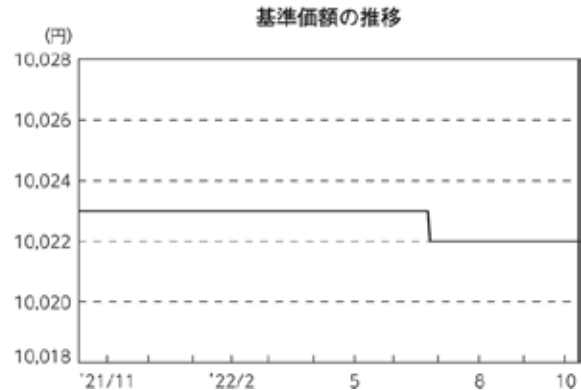
ポートフォリオ

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

○今後の運用方針

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。



期 首	期中高値	期中安値	期 末
2021/10/12	2021/10/13	2022/06/27	2022/10/12
10,023円	10,023円	10,022円	10,022円

○1万口当たりの費用明細

(2021年10月13日～2022年10月12日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2021年10月13日～2022年10月12日)

該当事項はございません。

○利害関係人との取引状況等

(2021年10月13日～2022年10月12日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2021年10月13日～2022年10月12日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2022年10月12日現在)

2022年10月12日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

(2022年10月12日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 561,034	% 100.0
投資信託財産総額	561,034	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年10月12日現在)

項	目	当	期	末
				円
(A) 資産				561,034,411
	コール・ローン等			561,034,411
(B) 負債				403,742
	未払解約金			403,445
	未払利息			297
(C) 純資産総額(A-B)				560,630,669
	元本			559,411,728
	次期繰越損益金			1,218,941
(D) 受益権総口数				559,411,728口
	1万口当たり基準価額(C/D)			10,022円

(注) 当ファンドの期首元本額は1,123,207,498円、期中追加設定元本額は39,043,309円、期中一部解約元本額は602,839,079円です。

(注) 2022年10月12日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・グローバル・プロスペクティブ・ファンド	329,794,812円	・エマージング・プラス・円戦略コース	784,570円
・中華圏株式ファンド(毎月分配型)	94,654,066円	・欧州社債ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	531,007円
・グローバルC o C o債ファンド 円ヘッジコース	18,512,403円	・ビムコUSハイインカム・ローン・ファンド(毎月分配型) 為替ヘッジあり	523,559円
・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(マネー・プールファンド)	15,273,943円	・ノーロード・シンガポール高配当株式フォーカス(毎月分配型)	376,786円
・アジア社債ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	11,470,095円	・グローバルC o C o債ファンド 新興国高金利通貨コース	305,120円
・エマージング・プラス(マネー・プールファンド)	9,945,260円	・世界標準債券ファンド(1年決算型)	300,797円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアル・コース>(毎月分配型)	9,503,745円	・グローバル株式トップフォーカス	298,485円
・インデックスファンドMLP(毎月分配型)	7,465,062円	・欧州社債ファンド Aコース(為替ヘッジあり)	233,387円
・グローバルC o C o債ファンド ヘッジなしコース	7,032,101円	・グローバルC o C o債ファンド 先進国高金利通貨コース	221,561円
・アジア・ヘルスケア株式ファンド	6,997,802円	・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランド・コース>(毎月分配型)	140,987円
・世界標準債券ファンド	6,483,635円	・上場インデックスファンド海外新興国株式(MSCIエマージング)	99,902円
・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・ブラジルリアルコース	6,279,477円	・グローバル・ハイブリッド・プレミア(為替ヘッジあり)	50,629円
・ビッグデータ新興国小型株ファンド(1年決算型)	4,614,417円	・グローバル・ハイブリッド・プレミア(為替ヘッジなし)	22,285円
・アジアリートファンド(毎月分配型)	3,338,518円	・上場インデックスファンド海外先進国株式(MSCI-KOKUSAI)	19,997円
・ビムコUSハイインカム・ローン・ファンド(毎月分配型) 為替ヘッジなし	3,163,709円	・上場インデックスファンド米国株式(S&P500)	19,983円
・アジア社債ファンド Aコース(為替ヘッジあり)	3,145,270円	・上場インデックスファンド豪州リート(S&P/ASX200 A-REIT)	19,977円
・エマージング・プラス・成長戦略コース	3,086,959円	・DC世界株式・厳選投資ファンド	10,683円
・グローバル・ダイナミックヘッジα	2,616,462円	・上場インデックスファンド新興国債券	9,981円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<米ドル・コース>(毎月分配型)	2,536,890円	・上場インデックスファンドフランス国債(為替ヘッジなし)	9,979円
・グリーン世銀債ファンド	1,624,339円	・上場インデックスファンドフランス国債(為替ヘッジあり)	9,979円
・アジアREITオープン(毎月分配型)	1,579,920円	・上場インデックスファンド豪州国債(為替ヘッジあり)	9,978円
・ノーロード・インド株式フォーカス(毎月分配型)	1,393,009円	・上場インデックスファンド豪州国債(為替ヘッジなし)	9,978円
・SMB C・日興 世銀債ファンド	1,350,193円	・上場インデックスファンド米国株式(S&P500) 為替ヘッジあり	9,967円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<オーストラリアドル・コース>(毎月分配型)	1,248,385円	・上場インデックスファンド米国債券(為替ヘッジなし)	9,958円
・インデックスファンドMLP(1年決算型)	1,245,765円	・上場インデックスファンド米国債券(為替ヘッジあり)	9,958円
・日興マネー・アカウント・ファンド	1,015,998円		

(注) 1口当たり純資産額は1.0022円です。

○損益の状況

(2021年10月13日～2022年10月12日)

項	目	当	期
(A)	配当等収益		円
	受取利息	△	117,744
	支払利息		349
(B)	当期損益金(A)	△	118,093
(C)	前期繰越損益金		△ 117,744
(D)	追加信託差損益金		2,632,057
(E)	解約差損益金		88,766
(F)	計(B+C+D+E)	△	1,384,138
	次期繰越損益金(F)		1,218,941
			1,218,941

(注) 損益の状況の中で(D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2021年10月13日から2022年10月12日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。